

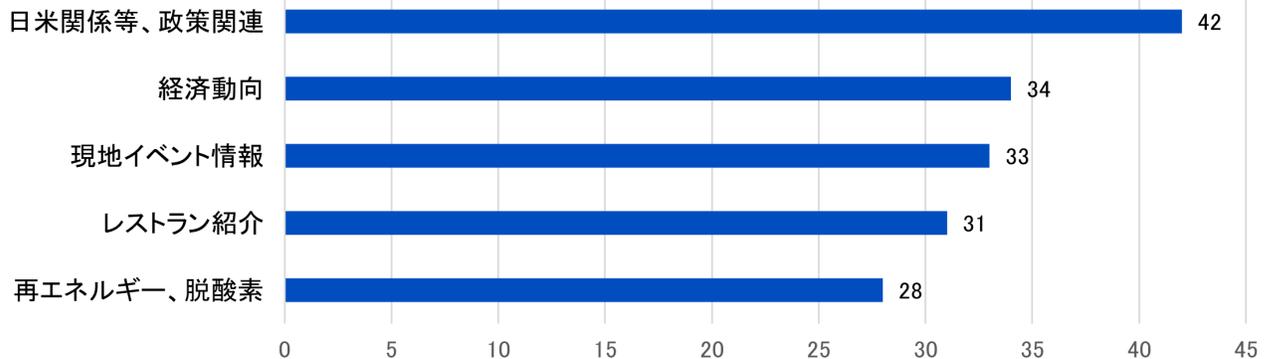
3. 今後もっと取り上げてほしいカテゴリー(3つ選択制) (トップ5: 6位以下を含む全データはこちら)

こちら前回同様、「レストラン紹介」や「現地イベント情報」に根強い人気がある一方で、今回は、「政策関連」、「経済動向」、「脱炭素」といったビジネス関連記事へのご希望が多かったです。ご希望に沿って、ビジネス関連記事は一層積極的に取り入れていきたいと思えます。なお、今回のアンケート結果を踏まえて今後の掲載記事を検討しますが、前述の人気記事ランキング同様、リクエストが低かったものも掲載しないわけではありません。

その他には、以下のご提案がありました。

- ① テキサス経済、ビジネス状況、テキサス日系企業の動き
- ② 新規会員企業や新たに駐在された方などの紹介記事が充実するとよいと思っております。ローカル社員自慢などもよいかと思えます。

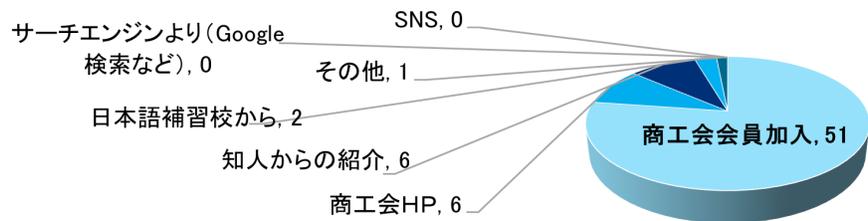
今後もっと取り上げてほしいカテゴリー(トップ5)



4. ガルフストリームを知った経緯について教えてください

商工会関連が9割で、補習校や知人からのご紹介が1割、その他は、ご主人が退職された元会員のご家族の方でした。

ガルフストリームを知った経緯



5. フィードバック・感想(一部抜粋: 9件のコメントを要約して紹介。全文はこちら。)

たくさんのフィードバックに、編集委員一同、一層身が引き締まるとともに、「今後も頑張ろう」と励まされました。誌面の都合上、全ての掲載は出来ませんが、お寄せ頂きました全ての回答を今後の参考にさせていただきます。

- ① 今どき情報はネット上に溢れており、私の周りにこれの愛読者はいない。過去、記事に協力した友人は精神的な苦痛さえ訴えていた。半年に一度程度、特集記事を1-2つ、ネット記事として掲載するの十分。
- ② ホームページに記載するBlog程度でいいのではないかと？駐妻日記のタイトルは差別的で時代遅れの印象。駐在でなくても、在留邦人や日本に興味がある人を対象にすればよい。
- ③ 毎回楽しみにしている。イベント情報や旅行記は、参考になった。

- ④ 何処で手に入れる事が出来るのか分からない
- ⑤ 『駐妻日記』というタイトル名に違和感を憶える。内容は面白いと思うので、別の良いネーミングがあれば。
- ⑥ 駐妻日記を執筆したが、次に書いてくれる人を探すことが、非常に大変で苦痛だった。他に方法はないか。
- ⑦ 生活情報等は、Houston お助けマップが、使いやすい。ガルフストリームは、情報へのアクセスが手間で読みづらく、読者が少ないのではないかと。お助けマップにガルフストリームの記事をリンクしてはどうか。
- ⑧ 相当手間がかかっていると思われ、毎年同じ様な記事が多いので、状況に応じ発行しないことも検討しては。
- ⑨ 毎月の楽しい記事に感謝。

今回、頂きました貴重なご意見は、今後のガルフストリーム誌に反映させて、皆様のお役に立つ情報、また商工会活動の掲載に努めてまいります。特に、5.フィードバック・感想で頂いたご意見に対しては、編集部内でしっかりと検討の上、対応方針を9月号を目処にご紹介したいと思います。ボランティアで成り立っている編集委員会ですが、今後も編集委員一同で心を込めた紙面づくりに努めてまいりますので、引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。今回のアンケート結果をご覧になって、「私も編集に関わってみたい」と思われた方は、ぜひお気軽にガルフストリームのウェブページから、ご連絡ください。